

その他の印刷・製本業におけるはさまれ巻き込まれ災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	7~8	<p>受傷者が印刷機を運転中、印刷物搬送用コンベアが頻繁に止まるため、緊急停止用の人感センサーの隙間を潜り、立ち入り禁止区域（コンベア上）に上半身を乗り出し、点検を行った。確認のためコンベア上の印刷物を横に除けたところ、吊り上げ用クレーンの稼働センサーが反応したが、下を向いていたため、クレーンの動作に気が付かず、印刷物とアームの間に頭部を挟まれ受傷した。</p>	42	100~299
1	10~11	<p>西工場印刷・パッケージ課で断裁作業中、パレット交換の為に機長が昇降機を下げようとした時に、機長はパレット交換と告げたが、昇降台を下降するとは告げず、また目視確認を怠ったが為に、昇降台の下に補佐役の足があることに気が付かず、左足を昇降台と床に挟み込んだ。</p>	45	100~299
2	10~11	<p>製本工場にてカレンダー金具の板に穴を開ける作業をしている時に誤って右手人差し指を挟んだ。</p>	43	10~29
4	21~22	<p>工場内で製本（紙折機使用）作業中、紙がローラーに挟まってしまった。その際、プレス機のローラーを止めずにプレス機が動いた状態で挟まった紙をとろうとして、右手の軍手がローラーに挟まり、すぐに手を引いたが右手薬指がローラーに巻き込まれて骨折した。</p>	22	10~29
9	14~15	<p>印刷機械運転中に誤って、カーボン印刷ユニット部の冷却ドラム箇所ガイドロール隙間（20mm）の中に右手1/3を差し込む。</p>	20	50~99
		<p>社内ウエルダー課にてプレス機で作業中、プレス範囲に両手を入れた状態で肘がス</p>		50

12	10~11	イッチに触れたため、機械が作動し、両手指をプレスし負傷した。	74	~
				99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html